

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 9 月 9 日 (2021.9.9)

【公開番号】特開 2021-106929 (P2021-106929A)
 【公開日】令和 3 年 7 月 29 日 (2021.7.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-033
 【出願番号】特願 2021-68323 (P2021-68323)
 【国際特許分類】

A 6 1 G 7/065 (2006.01)

A 4 7 C 27/08 (2006.01)

A 4 7 C 20/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 G 7/065

A 4 7 C 27/08 A

A 4 7 C 20/08 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 19 日 (2021.7.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

空間を画定するフォームフレームと、
 前記空間内に配置された袋アセンブリと、
 前記フォームフレームおよび前記袋アセンブリを包むカバーと、を備えるマットレスであって、

前記患者支持装置は、関節動作式のフレームと係合するようにされており、

前記患者支持装置は、少なくとも 1 つの突出部をさらに含み、前記少なくとも 1 つの突出部は前記袋アセンブリに固定され、かつ、前記関節動作式のフレームに係合して前記関節動作式のフレームの動きに応答して前記袋アセンブリの動きを制御するように構成され、前記袋アセンブリは、前記関節動作式のフレームの部材が動いたときに前記袋アセンブリが前記フォームフレームに対して一定の範囲で動くことができるように前記フォームフレームと係合されている、マットレス。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの突出部が前記カバーの底面からのび、前記複数の突出部は、前記関節動作式のフレームの複数の部分に形成された受け部に入り、複数箇所前記患者支持装置を前記関節動作式のフレーム固定するようにされている、請求項 1 に記載の患者支持装置。

【請求項 3】

前記袋アセンブリに固定された前記突出部は、前記フォームフレームには固定されていない、請求項 2 に記載の患者支持装置。

【請求項 4】

前記袋アセンブリは、前記袋アセンブリを前記カバーに固定するプレートを含む、請求項 1 に記載の患者支持装置。

【請求項 5】

前記カバーは、前記袋アセンブリを前記カバーに固定するために前記袋アセンブリの前

記プレートを受けるポケットを含む、請求項 4 に記載の患者支持装置。

【請求項 6】

前記袋アセンブリは、スリーブが形成された、袋アセンブリのカバーをさらに含み、前記プレートは前記スリーブの中に配置され、前記袋アセンブリの前記プレートが前記袋アセンブリの残りの部分に対して一定の範囲で運動できるように前記スリーブに対して移動可能である、請求項 5 に記載の患者支持装置。

【請求項 7】

前記フォームフレームに固定され、かつ、前記関節動作式のフレームに係合して前記関節動作式のフレームの動きに応答して前記フォームフレームの一部の動きを制御するように構成された少なくとも 1 つの突出部を有し、

前記フォームフレームに固定された前記突出部は、前記フォームフレームに固定されたプレートと接続されている、請求項 1 に記載の患者支持装置。

【請求項 8】

前記フォームフレームに固定された前記プレートは、スリーブによって、前記プレートが前記スリーブ内で移動するように前記フォームフレームに固定されている、請求項 7 に記載の患者支持装置。

【請求項 9】

前記プレートを前記フォームフレームに固定する前記スリーブは、接着剤によって前記フォームフレームに固定されている、請求項 8 に記載の患者支持装置。

【請求項 10】

前記フォームフレームは、長さが可変である穴のあいたフットセクションを含む、請求項 9 に記載の患者支持装置。

【請求項 11】

前記袋アセンブリは、複数のフォーム充填袋を含み、前記フォーム充填袋は各々、マニホールドによって相互に接続され、前記マニホールドは非動力型の逃がし弁を有し、前記逃がし弁は、前記袋アセンブリ内の圧力が、前記逃がし弁のあらかじめ定められた限界を超えた場合に前記袋アセンブリから空気を放出するように構成され、前記フォーム充填袋は各々、第 1 の層と第 2 の層とを含む、請求項 1 に記載の患者支持装置。

【請求項 12】

第 1 の群の前記複数のフォーム充填袋は第 1 の性能を有し、第 2 の群のフォーム充填袋は、前記第 1 の性能とは異なる第 2 の性能を有し、性能の差がゆえに、前記患者支持装置に支持される患者に対する支持が、前記患者支持装置の頭部の部分と胴の部分とで変化する、請求項 11 に記載の患者支持装置。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つの突出部が前記カバーの底面からのび、前記複数の突出部は、前記関節動作式のフレームの複数の部分に形成された受け部に入り、複数箇所前記患者支持装置を前記関節動作式のフレーム固定するようにされている、請求項 12 に記載の患者支持装置。

【請求項 14】

前記袋アセンブリに固定された前記突出部は、前記フォームフレームには固定されていない、請求項 13 に記載の患者支持装置。

【請求項 15】

前記袋アセンブリは、前記袋アセンブリを前記カバーに固定するプレートを含む、請求項 11 に記載の患者支持装置。

【請求項 16】

前記カバーは、前記袋アセンブリを前記カバーに固定するために前記袋アセンブリの前記プレートを受けるポケットを含む、請求項 15 に記載の患者支持装置。

【請求項 17】

前記袋アセンブリは、スリーブが形成された、袋アセンブリのカバーをさらに含み、前記プレートは前記スリーブの中に配置され、前記袋アセンブリの前記プレートが前記袋ア

センブリの残りの部分に対して一定の範囲で運動できるように前記スリーブに対して移動可能である、請求項 16 に記載の患者支持装置。

【請求項 18】

前記フォームフレームに固定され、かつ、前記関節動作式のフレームに係合して前記関節動作式のフレームの動きに応答して前記フォームフレームの一部の動きを制御するように構成された少なくとも 1 つの突出部を有し、

前記フォームフレームに固定された前記突出部は、前記フォームフレームに固定されたプレートと接続されている、請求項 11 に記載の患者支持装置。

【請求項 19】

前記フォームフレームに固定された前記プレートは、スリーブによって、前記プレートが前記スリーブ内で移動するように前記フォームフレームに固定されている、請求項 18 に記載の患者支持装置。

【請求項 20】

前記フォームフレームは、長さが可変である穴のあいたフットセクションを含む、請求項 9 に記載の患者支持装置。